

四肢開放骨折の初療に関する検討のため、当院に入院・通院された
患者さんの診療録記載情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 救急医学教室 職名 教授

氏名 佐々木淳一

連絡先電話番号 03-3225-1323

実務責任者 所属 救急医学 職名 助教

氏名 宇田川和彦

連絡先電話番号 03-3225-1323

このたび当院では、上記の疾病で入院・通院された患者さんの【診療録記載情報】を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦2016年10月1日から2017年6月30日の間、慶應義塾大学病院救急科にて四肢開放骨折の診断、治療のため入院、通院し、診療、手術、検査、リハビリなどを受けた方

2 研究課題名 当院に搬送された四肢開放骨折症例に関する検討

承認番号 20180279

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部救急医学教室・慶應義塾大学病院救急科

4 本研究の意義、目的、方法

四肢開放骨折の初療においては早期の抗菌薬投与と手術加療が肝要であるとされますが、手術対応が困難な施設に救急搬送された場合は転送となるケースも少なくありません。そのような場合には抗菌薬投与開始の遅延が認められたり、あるいは転送前に抗菌薬投与がなされていない症例が散見されます。本研究は、他院から当院へ転送された四肢開放骨折患者の特性を調べ、その安全性などについて検討し、開放骨折患者の初療の質の向上に寄与することです。

5 協力をお願いする内容

上記に該当する患者さんの診療記録および臨床検査データ(血液、尿など)を後ろ向きに収集、解析し、検討いたします。

6 本研究の実施期間

西暦 2019年2月1日～2020年3月31日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報(氏名、性別、生年月日および患者番号)です。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療録および検査データは、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した診療録および検査データを結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人(ご本人より本研究に関する委任を受けた方など)より、診療録および検査データ提供の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

宇田川和彦

慶應義塾大学医学部救急医学教室

03-3225-1323(土曜日と病院休診日を除く午前9時～午後5時まで)

以上